

シークレットマネージャー > 始めましょう

# シークレットマネージャーク イックスタート

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/secrets-manager-quick-start/>

## シークレットマネージャークイックスタート

### 💡 Tip

あなたが開発者であるなら、[開発者向けクイックスタート](#)を好むかもしれません。あなたが現在閲覧しているこの記事では、管理と設定の観点からシークレットマネージャーをカバーします。

Bitwardenシークレットマネージャーは、開発者、DevOps、およびサイバーセキュリティチームが、シークレットを中央で保存、管理、および大規模にデプロイすることを可能にします。

**シークレットマネージャーのウェブアプリ**は、あなたのシークレット管理インフラストラクチャを設定するためのホームになります。それを使用してシークレットを追加し、整理し、あなたのニーズに合わせて**権限のシステム**を作成し、アプリケーションで使用するために**アクセストークン**を生成します。完了したら、[開発者クイックスタートガイド](#)に進み、マシンやアプリケーションに秘密を注入する方法を学びます。

## シークレットマネージャーを有効化

シークレットマネージャーを有効にするには、組織の所有者である必要があります。シークレットマネージャーの使用を開始するには：

1. 管理者コンソールで、あなたの組織の[請求書](#)→[サブスクリプションページ](#)に移動します。
2. Bitwardenからのさらに詳しくセクションで、[シークレットマネージャーに登録](#)チェックボックスを選択します。

### More from Bitwarden

 **Secrets Manager**

#### Secrets Manager for Enterprise

For engineering and DevOps teams to manage secrets throughout the software development lifecycle.

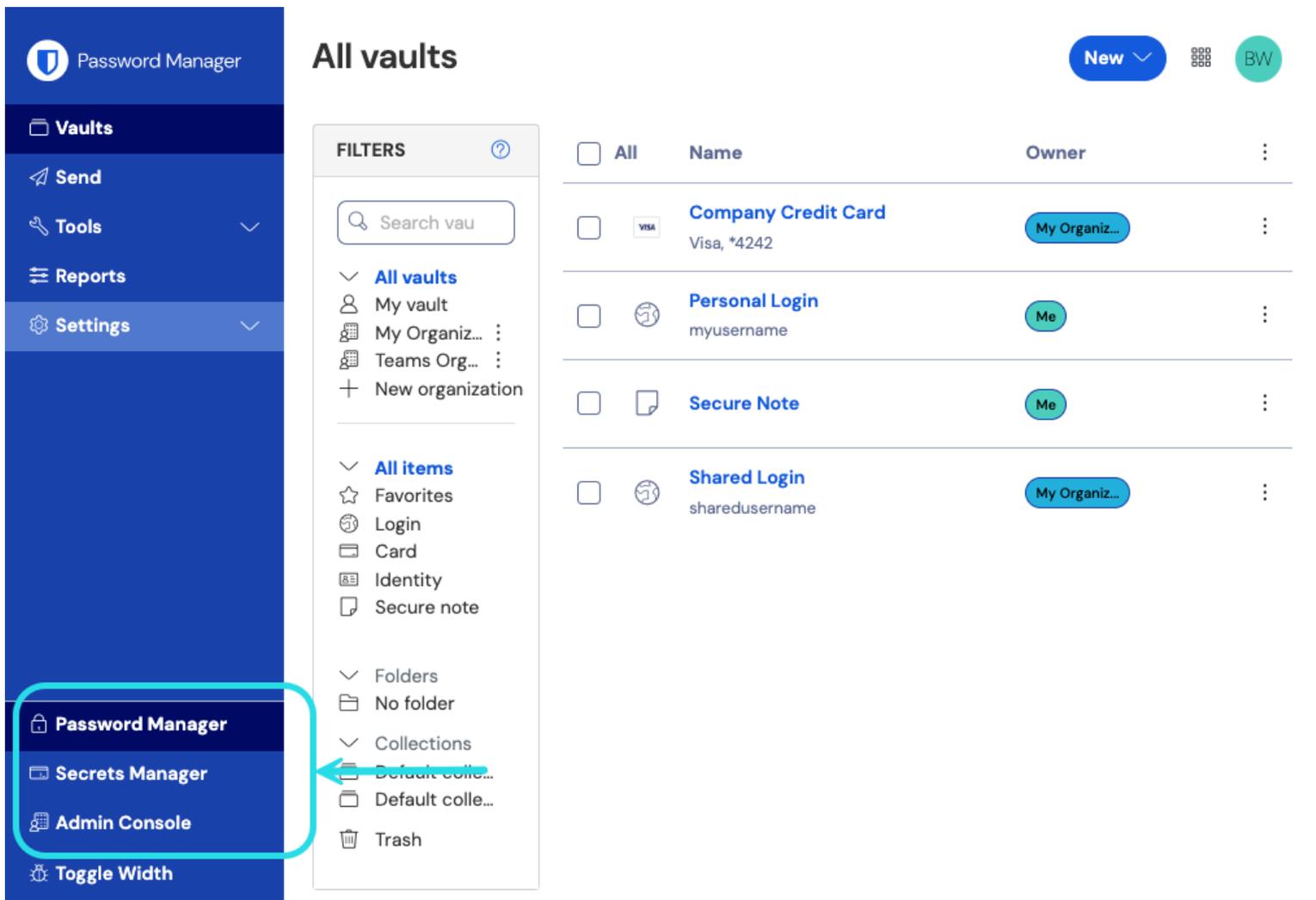
- Unlimited secrets
- Unlimited projects
- 50 machine accounts included
- \$1.00 per month for additional machine accounts

\$12.00 per user /month

**Subscribe to Secrets Manager**

[シークレットマネージャーを追加します](#)

一度有効化すると、シークレットマネージャーは製品スイッチャーを使用してウェブアプリから利用できるようになります。



製品-スイッチャー

シークレットマネージャーで最初のステップを踏む前に、明示的にいくつかの組織メンバーを招待して参加させる必要があります。

## メンバーにアクセスを許可する

### 💡 Tip

進行する前に、シークレットマネージャーのユーザー向けに1つ以上のグループを設定することをお勧めします。あなたはするであろう **メンバーページ** を通じて Secrets Manager へのアクセスをメンバーに与える必要がありますが、ポータルにデータが入力されたら、グループを使用してシークレットへのアクセスをスケーラブルに割り当てることができます。

メンバーにシークレットマネージャーへのアクセスを許可するには、組織の所有者または管理者である必要があります。

1. あなたの組織の **メンバー** 表示を開き、シークレットマネージャーへのアクセスを許可するメンバーを選択してください。
2. ⋮ メニューを使用して、選択したメンバーにアクセスを許可するために **シークレットマネージャーを有効にする** を選択します。

**Members** Search members + Invite member

All 4 Invited Needs confirmation Revoked

<input type="checkbox"/>	All	Name	Groups	Role	Policies
<input type="checkbox"/>		<b>Brett Warden</b> dec24sm@bitwarden.com		Owner	⋮
<input checked="" type="checkbox"/>		<b>Betty Warden</b> dec24sm1@bitwarden.com		User	⋮ Activate Secrets Manager + Restore access - Revoke access X Remove
<input type="checkbox"/>		<b>Bob Warden</b> dec24sm2@bitwarden.com		User	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Bill Warden</b> dec24sm3@bitwarden.com		User	⋮

シークレットマネージャーのユーザーを追加します

### Note

ユーザー（または自分自身）にシークレットマネージャーへのアクセスが許可された後、製品スイッチャーにシークレットマネージャーが表示されるように、保管庫を更新する必要があるかもしれません。

## ユーザーシートとサービスアカウントのスケーリング

あなたの組織の請求書→サブスクリプションページから、シークレットマネージャー組織の許可されたユーザーシートとサービスアカウントを割り当てることができます。

## Secrets Manager

Subscription seats (required)

Total:  $5 \times \$144.00 = \$720.00$  / year

Limit subscription (optional)

Set a seat limit for your Secrets Manager subscription. Once this limit is reached, you will not be able to invite new members.

Additional machine accounts (required)

Your plan comes with 50 machine accounts. You can add additional machine accounts for \$1.00 per month.

Total:  $0 \times \$12.00 = \$0.00$  / year

Limit machine accounts (optional)

Set a limit for your machine accounts. Once this limit is reached, you will not be able to create new machine accounts.

Save

### シークレットマネージャーユーザー管理

新しいユーザーまたはサービスアカウントが追加されると、シークレットマネージャーは自動的にユーザーシートとサービスアカウントをスケールアップします。サブスクリプションの制限とサービスアカウントの制限のボックスを選択することで制限を設定することができます。

**Note**

[ユーザーシート]フィールドで指定する数は、Password Manager サブスクリプションに指定したシート数以下である必要があります。

あなたはまた、追加のサービスアカウントフィールドを使用して、プランのパッケージ化された数値よりも多くのサービスアカウントを明示的に追加することができます。チームの場合は50、エンタープライズの場合は200です。

## 最初のステップ

### あなたの秘密の保管庫

製品スイッチャーを使用して、シークレットマネージャーのウェブアプリを開きます。これがアプリを初めて開く場合、保管庫は空ですが、最終的にはあなたのプロジェクトや秘密でいっぱいになります。

Secrets Manager

My Organization
^

My Organization
^

Projects
3

Secrets
5

Machine accounts
2

Integrations

Trash

Settings
∨

Password Manager

Secrets Manager

Admin Console

## My Organization

[+ New](#)

BW

### Projects ^

<input type="checkbox"/>	All	Name <span>▲</span>	Last edited <span>⇅</span>	
<input type="checkbox"/>		<b>Blue Book</b> e137e908-1ed4-40ed-9356-b23b010d46ee	Dec 3, 2024, 11:20:24 AM	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Orion</b> f8b02375-aa51-42cb-bfbf-b23b010d5168	Dec 3, 2024, 11:20:33 AM	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Stargate</b> bde574f7-bf02-410c-8463-b23b010d5832	Dec 3, 2024, 11:20:39 AM	⋮

 Showing 3 of 3 [View all](#)

### Secrets ^

<input type="checkbox"/>	All	Name <span>▲</span>	Project <span>⇅</span>	Last edited <span>⇅</span>	
<input type="checkbox"/>		<b>DB Connection String</b> 3c5c82ef-952a-4ce9-8ea6-b23b010d9725	Blue Book	Dec 3, 2024, 11:22:30 AM	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Imported Secret</b> a723853a-c041-4f2a-aa19-b23b010df84	<span style="background-color: #ffc107; border: 1px solid #ffc107; border-radius: 5px; padding: 2px;">Unassigned</span>	Dec 3, 2024, 11:22:07 AM	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>PKI Certificate</b> c7c93bc1-470c-4643-96fb-b23b010dd248	Blue Book	Dec 3, 2024, 11:22:23 AM	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Port Variable</b> 76e6d9f0-f2f5-47e3-a032-b23b010df11a	Orion	Dec 3, 2024, 11:22:49 AM	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>SSH Key</b> 16cdbe8d-1112-48d7-9b0a-b23b010e02f3	Stargate	Dec 3, 2024, 11:23:04 AM	⋮

秘密の保管庫

あなたの保管庫を埋め始めましょう。

### プロジェクトを追加する

プロジェクトは、DevOps、サイバーセキュリティ、またはその他の内部チームによる管理アクセスのために論理的にグループ化されたシークレットのコレクションです。プロジェクトを作成するときは、プロジェクトが**メンバーに Secret**へのアクセス権を割り当てるための**主要な構造**になることを考慮することが重要です。プロジェクトを作成するには：

1. **新規** ドロップダウンを使用して、**プロジェクト**を選択します：



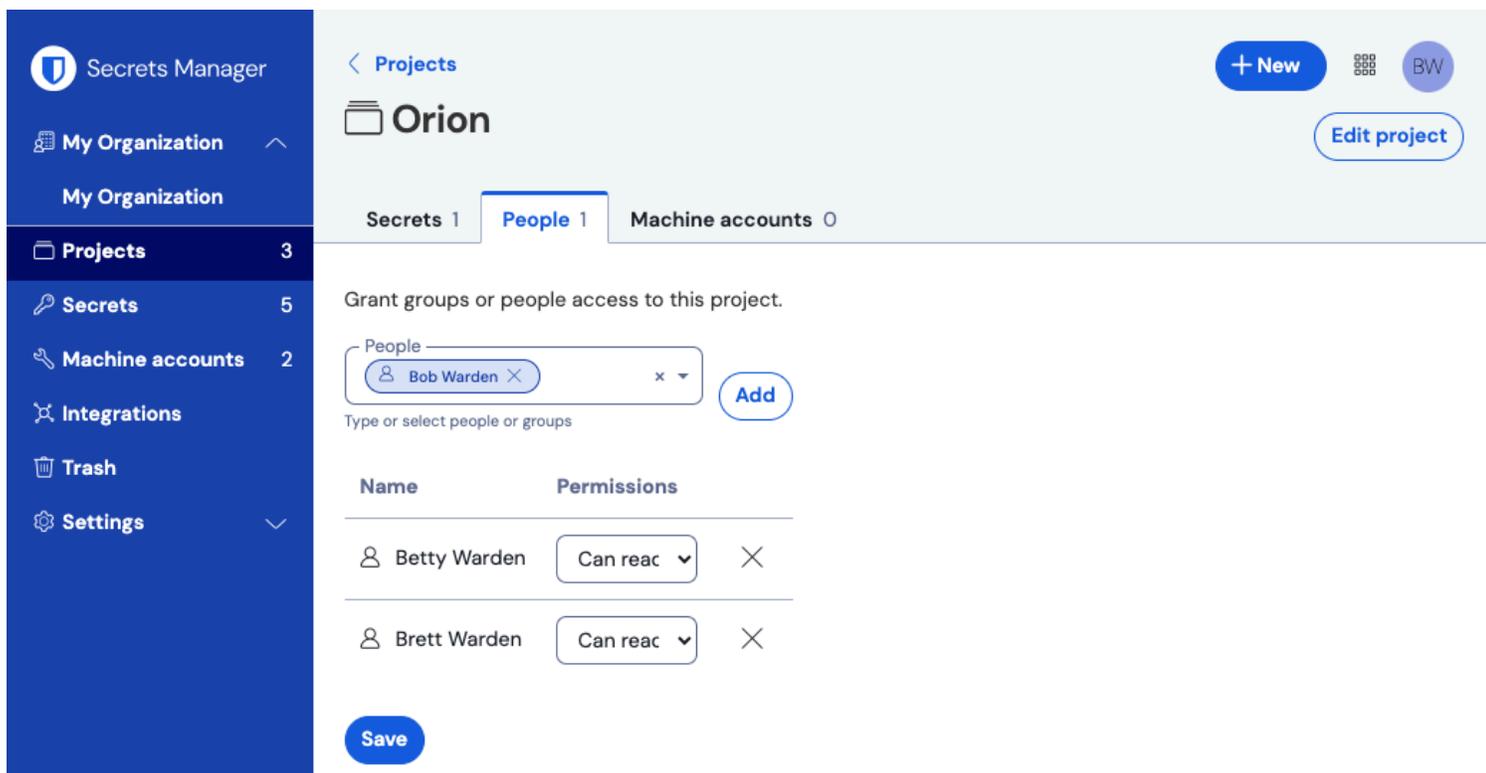
2. プロジェクト名を入力してください。

3. 保存ボタンを選択してください。

### あなたのプロジェクトにメンバーを割り当ててください。

あなたのプロジェクトに組織のメンバーを追加すると、そのユーザーはプロジェクトの秘密と交流することができます。あなたのプロジェクトに人々を追加するには：

1. 新しいプロジェクトで、人々タブを選択してください。
2. 「People」のドロップダウンから、プロジェクトに追加するメンバーまたはグループをタイプまたは選択してください。適切な人々を選択したら、**追加**ボタンを使用してください：



プロジェクトに人々を追加する

3. プロジェクトにメンバーまたはグループが追加されたら、それらのメンバーまたはグループに対して**権限**のレベルを設定します。メンバーとグループは、以下のレベルの権限を持つことができます：

- **読むことができます:** メンバー/グループは、このプロジェクトの既存の秘密を表示することができます。
- **読む、書き込みができます:** メンバー/グループは、このプロジェクトで既存の秘密を表示し、新しい秘密を作成することができます。

## シークレットを追加してください

あなたがプロジェクトを管理するのを手伝ってくれるメンバーが少数いるので、プロジェクトにいくつかの**秘密**を追加しましょう。秘密は、通常、プレーンコードで公開されるべきではない、または暗号化されていないチャンネルで送信されるべきではないものなど、保管庫に保存されている敏感なキー値のペアです。例えば：

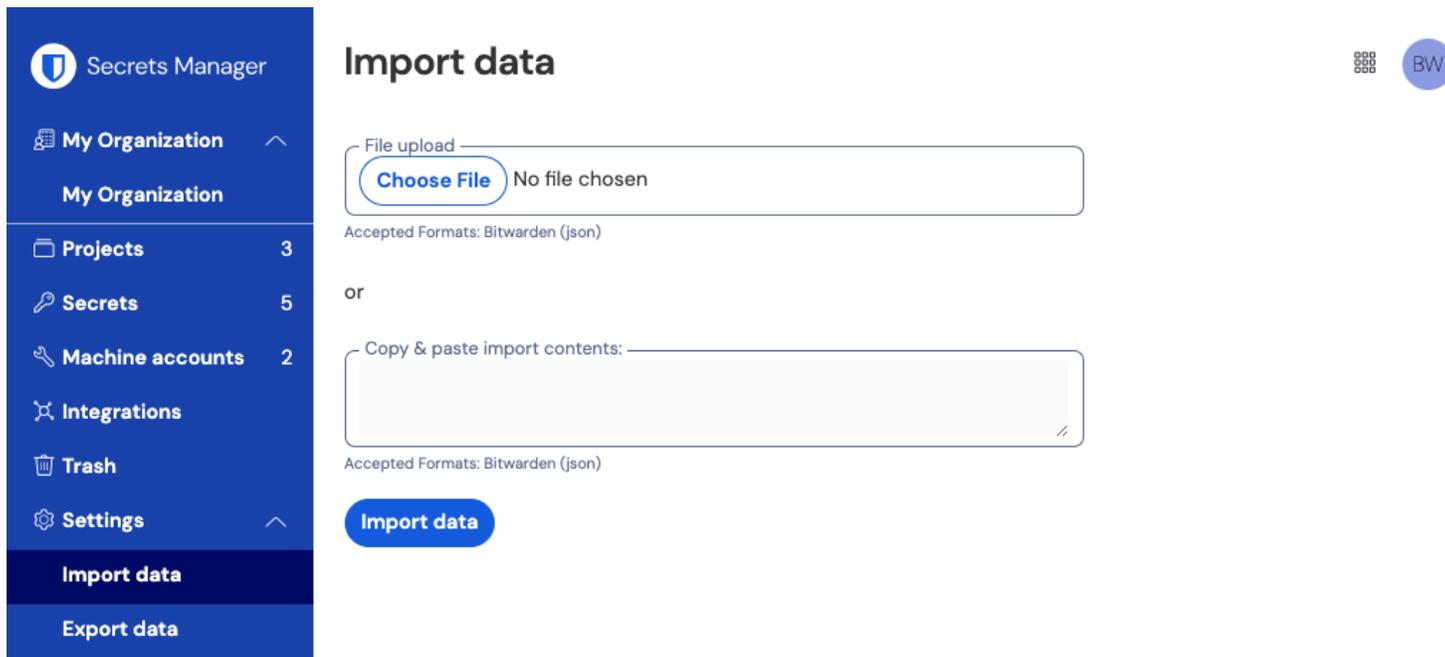
- APIキー
- アプリケーション設定
- データベース接続文字列
- 環境変数

あなたは直接 **.json** ファイルとして秘密を保管庫にインポートするか、手動で秘密を追加することができます：

## ⇒シークレットをインポート

あなたの秘密をインポートするには：

1. インポートファイルを適切にフォーマットするためのヘルプを見るために、[このドキュメント](#)をレビューしてください。
2. 左側のナビゲーションから**設定** → **データをインポート**を選択します。



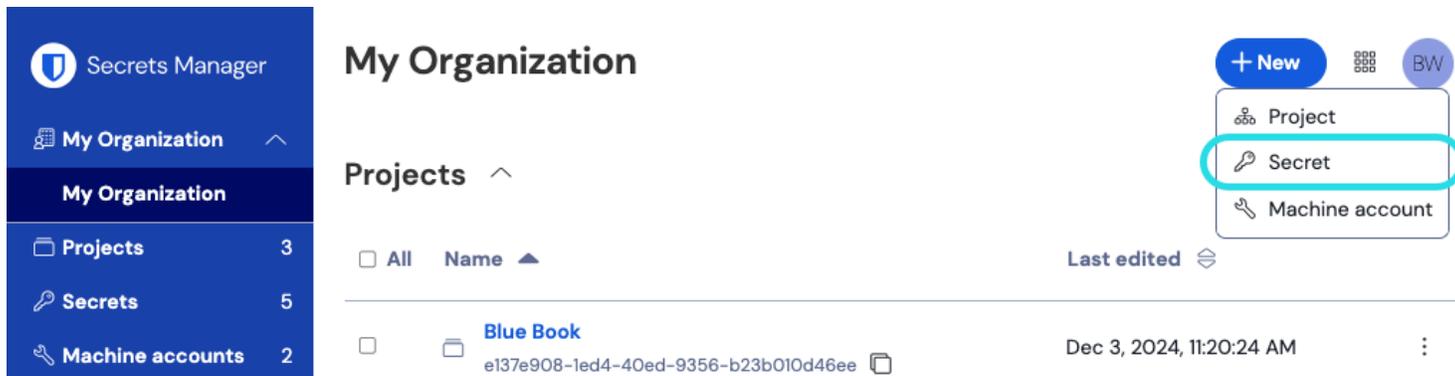
データのインポート

3. **ファイルを選択**を選び、インポート用の**.json**ファイルを選択してください。

## ⇒シークレットを手動で追加してください

秘密を手動で追加するには：

1. **新規**のドロップダウンを使用して、**シークレット**を選択してください。



シークレットを作成

2. 新しいシークレットウィンドウの一番上のセクションに、**名前と値**を入力してください。**メモ**を追加することは任意です。

3. プロジェクトセクションで、シークレットを関連付けるプロジェクトをタイプまたは選択します。いくつかの重要なポイント：

- 各秘密は一度に一つのプロジェクトにのみ関連付けることができます。
- この秘密を見たり操作したりできるのは、プロジェクトへのアクセス権を持つ組織のメンバーだけです。
- プロジェクトへのアクセスを持つサービスアカウントのみが、この秘密を注入するための経路を作成することができます（その詳細は[近いうちに](#)）。

4. 終了したら、**保存ボタン**を選択してください。

あなたが保管庫に追加したい秘密の数だけ、このプロセスを繰り返してください。

## サービスアカウントを追加します

あなたが秘密でいっぱいプロジェクトを手に入れたので、それらの秘密へのマシンアクセスの構築を開始する時が来ました。**サービスアカウント**は、プログラムによるアクセスが必要な非人間のマシンユーザー、またはマシンユーザーのグループを表し、あなたの保管庫に保存されているいくつかの秘密にアクセスします。サービスアカウントは以下の目的で使用されます：

- 適切にマシンユーザーがアクセスできる秘密の選択範囲を設定します。
- プログラムによるアクセスと、秘密を復号化、編集、作成する能力を容易にするためにアクセストークンを発行します。

このプロジェクトにサービスアカウントを追加するには：

1. **新規**ドロップダウンを使用して、**サービスアカウント**を選択します：

Secrets Manager

My Organization

My Organization

Projects 3

Secrets 5

Machine accounts 2

## My Organization

### Projects

All Name Last edited

Blue Book  
e137e908-1ed4-40ed-9356-b23b010d46ee

Dec 3, 2024, 11:20:24 AM

新しいサービスアカウント

2. サービスアカウント名を入力し、**保存**を選択してください。

3. サービスアカウントを開き、**プロジェクト**タブで、このサービスアカウントがアクセスできるべきプロジェクトの名前をタイプまたは選択します。追加された各プロジェクトに対して、**権限:**のレベルを選択してください。

- **読み取り可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得できます。
- **読み取り、書き込み可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得および編集できるだけでなく、割り当てられたプロジェクトに新しいシークレットを作成したり、新しいプロジェクトを作成したりできます。

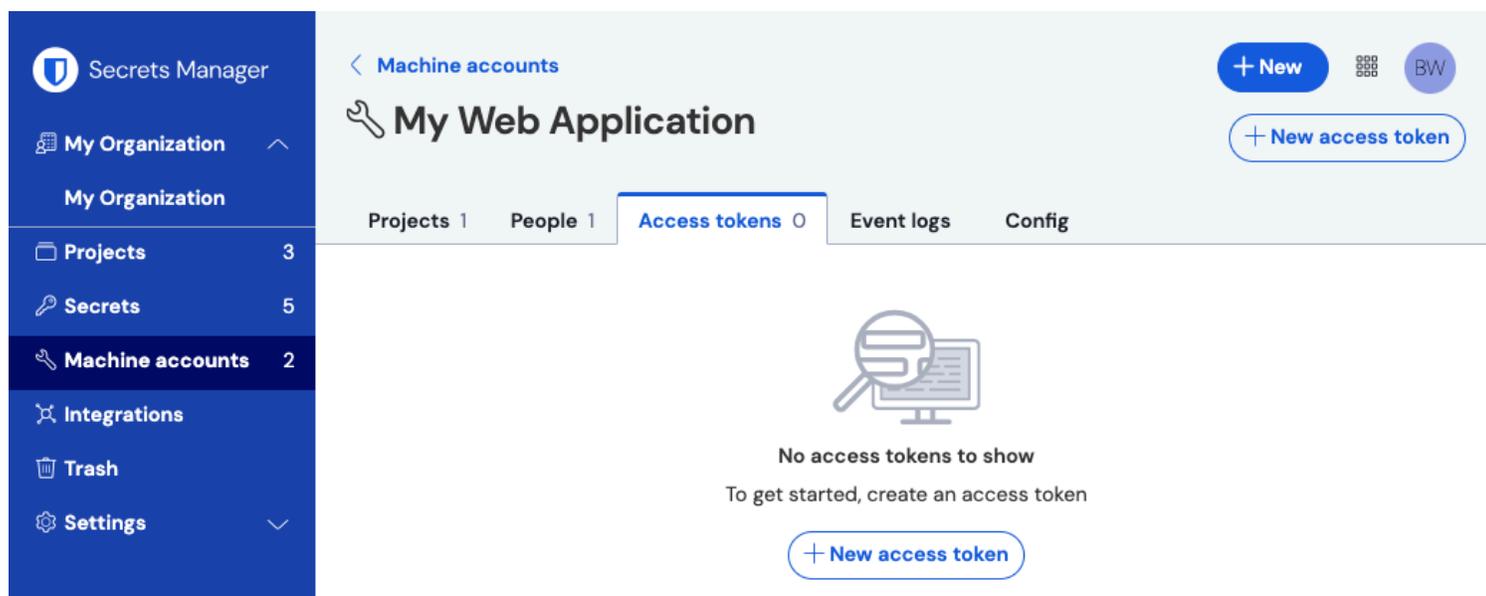
#### 💡 Tip

サービスアカウントの書き込みアクセスを完全に活用することは、今後のCLIリリースに依存しています。現時点では、これは単にUIで利用可能なオプションを提供します。詳細については、[リリースメモ](#)をご覧ください。

## アクセストークンを作成する

アクセストークンは、保管庫に保存された秘密をプログラムでアクセスし、復号化して編集する能力を容易にします。アクセストークンは特定のサービスアカウントに発行され、それが適用された任意のマシンに、**そのサービスアカウントに関連付けられた秘密のみ**へのアクセス能力を与えます。アクセストークンを作成するには：

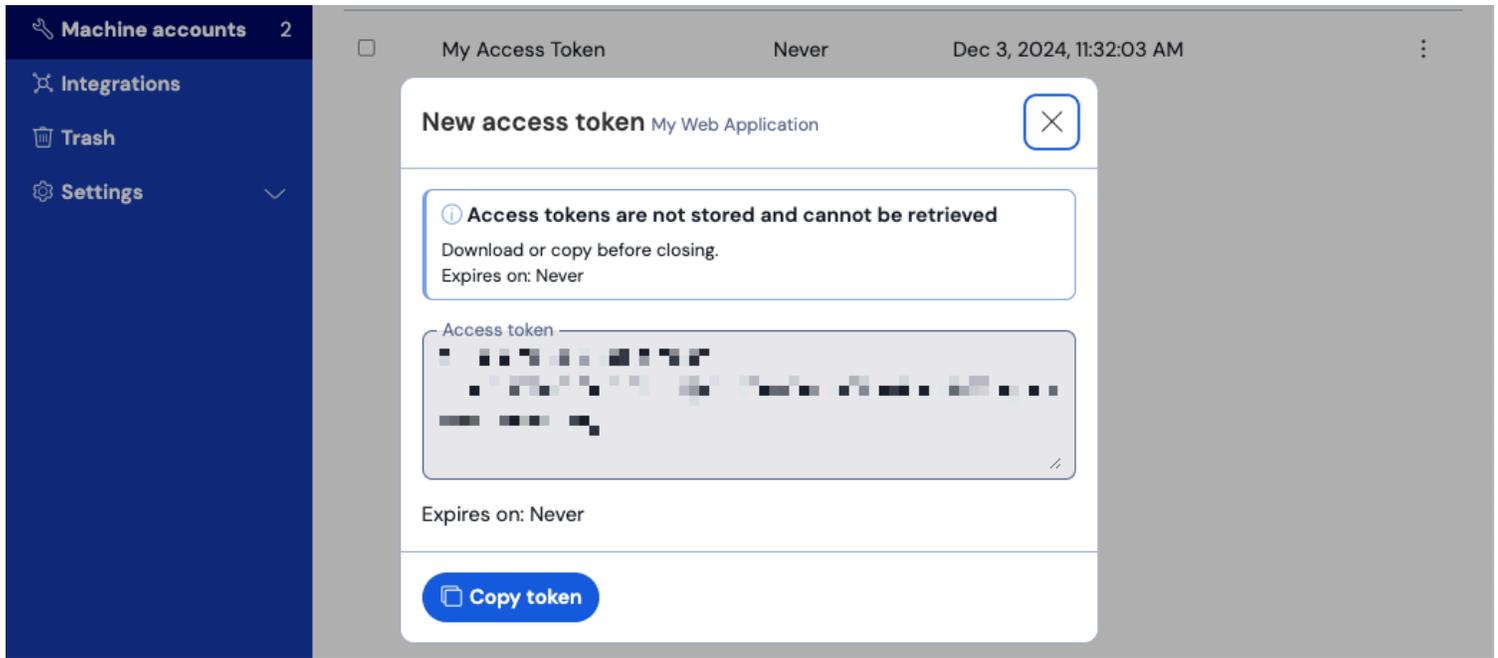
1. ナビゲーションから**サービスアカウント**を選択してください。
2. アクセストークンを作成するためのサービスアカウントを選択し、**アクセストークン**タブを開きます：



The screenshot shows the Bitwarden interface. On the left is a dark blue sidebar with navigation options: Secrets Manager, My Organization, My Organization, Projects (3), Secrets (5), Machine accounts (2), Integrations, Trash, and Settings. The main content area is light blue and titled 'Machine accounts' with a back arrow. Below that is 'My Web Application' with a key icon. There are two buttons at the top right: '+ New' and '+ New access token'. Below the title are tabs for 'Projects 1', 'People 1', 'Access tokens 0', 'Event logs', and 'Config'. The 'Access tokens 0' tab is active, displaying a magnifying glass icon over a document and the text 'No access tokens to show' and 'To get started, create an access token'. A '+ New access token' button is centered at the bottom of this section.

アクセストークンを作成する

3. **アクセストークンを作成**ボタンを選択してください。
4. アクセストークン作成パネルで、以下を提供してください：
  - トークンの名前。
  - トークンが**期限切れになる**とき。デフォルトでは、決してありません。
5. トークンの設定が完了したら、**アクセストークンを作成**ボタンを選択してください。
6. 画面にアクセストークンを表示するウィンドウが表示されます。このウィンドウを閉じる前に、トークンを安全な場所にコピーしてください。後でトークンを取り戻すことは**できません**。



アクセストークンの例

このアクセストークンは、あなたがマシンやアプリケーションに秘密の注入をスクリプトすることができる認証の手段です。

## 次のステップ

あなたが安全にシークレットを管理するためのインフラストラクチャを作成する方法、そしてマシンがシークレットにアクセスするためのパスウェイを作成する方法を理解したので、[開発者クイックスタートガイド](#)に進みましょう。